

緒川小学校 学校施設開放

7月25日(木)、緒川小学校で学校施設開放が始まりました。1週間、学校の施設を開放し、子どもたちが自由に登校してきて勉強をしています。SP さんには、登校してきた子どもたちの見守りや学習支援などをしていただきます。初日の今日は、3人の SP さんが来てくれました。連日の猛暑日で、この日も朝から大変暑い日でしたが、3人とも元気に笑顔で来校してくれました。



酒井 SP

昨日で森岡小の活動を終えて、今日は緒川小に来てくれました。子どもたちは聞いてほしいことがたくさん。酒井 SP を見つけた子どもが、遠くの机からすぐに話しかけに来ていました。話を聞いてくれる SP さんの周りには、自然に子どもたちが集まります。

門 SP

緒川小 WSP の門さん。こんな笑顔で寄り添ってくれたら、子どもたちは嬉しいですね。男女関係なく、教室全体の様子を広く見て、集中が切れてきた子にさりげなく声をかけていました。また、朝、それぞれの教室に分かれて活動する前には、「どんなことに気を付けて支援したらいいですか？」と先生に質問をしていました。先生と情報を共有して動こうとしてくれる、まさに“Partner”です。



加藤 SP

大学1年生で、こうしたボランティア活動は初めてだそうです。どの SP さんも一緒ですが、最初は子どもたちにどう近づいて、どう声をかけていいのかわかりません。加藤 SP もとても緊張した様子でしたが、それでも、なんとか子どもたちに寄り添おうと頑張ってくれていました。同じ教室に門 SP もいたので、その様子も参考になったのではないかと思います。大学1年生の夏休み、遊んだりバイトをしたりするだけではなくボランティアをしよう、学ぼうという想いを持った加藤 SP。すごい！

